



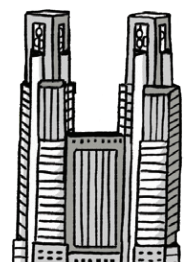
子供の居場所で聴いた声

みなさんから聴いた意見は
今後のアクションにつなげていきます



中高生向け





はじめに

東京都では、子供のための政策を考えるときに、主役である子供の意見を大切にしたいと考えています。たくさん声を聴くために、子供がいつも過ごしているいろいろな場所に行ってきました。

悩んでいることや、嫌だと思っていること、うれしいと思っていること、やりたいと思っていることなど、いろいろな声やアイデアがありました。

みなさんの声とその声をもとにした東京都の取組をご紹介します。今回ご紹介しきれなかった意見を含めて、これからも、みなさんの意見を積極的に取り入れて、みなさんのためにどうするのが一番いいのかを考え、取り組んでいきます。

もくじ

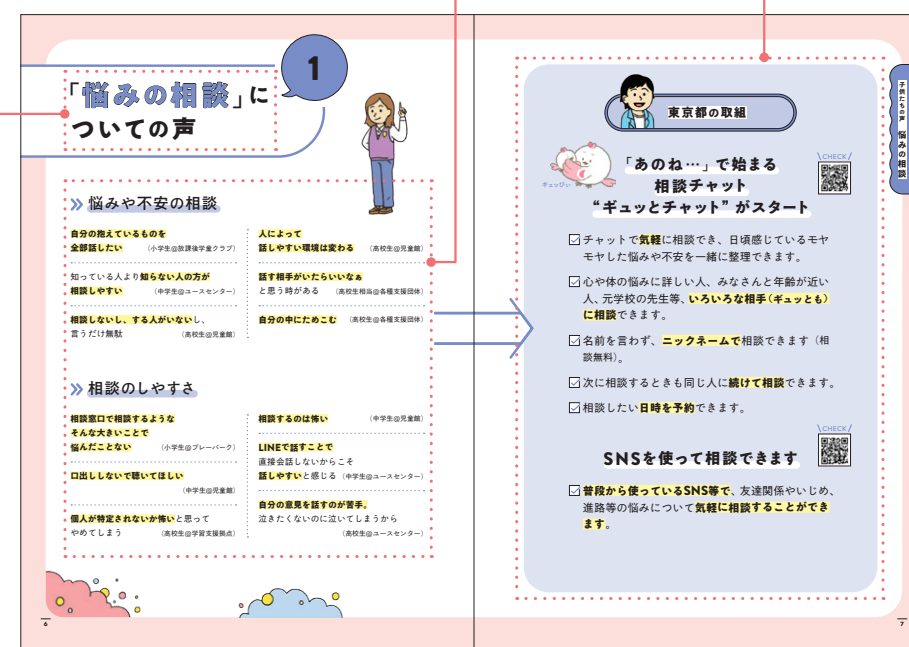
はじめに	2
ページの読み方	3
ヒアリングの概要	4
「子供の居場所」でヒアリングするのは、なぜ？	5
「悩みの相談」についての声と東京都の取組	6
「学びの環境」についての声と東京都の取組	10
「遊び場・居場所」についての声と東京都の取組	20
「意見を言うこと」についての声と東京都の取組	24
施設ごとの子供からの声	26
ヒアリング受け入れ施設の声	28
みなさんの声を受けて	29
東京都のこれまでの取組	30

ページの読み方

テーマ みなさんにヒアリングした内容です。悩みの相談や学びの環境、遊び場・居場所、意見を言うことについて聴きました。

子供の声 みなさんからのいろいろな声を載せました。年代や聴いた場所も紹介しています。

東京都の取組 みなさんの声をもとにして、東京都が行う取組を紹介しています。



※「子供の声」は、みなさんの実際の意見をもとに記載しています。

ヒアリングの概要

聴いたテーマ

悩みの
相談

学びの
環境

遊び場・
居場所

意見を
言うこと

聴いた人数

小学生 272人
中学生・高校生相当 268人 計 540人

ヒアリングをした施設

施設	人数	施設	人数
児童館	83	日本語教室	27
子供食堂	67	各種支援団体	27
プレーパーク	60	放課後等デイサービス	22
放課後学童クラブ	59	子供劇場	22
フリースペース	53	学習支援拠点	22
ユースセンター	47	児童養護施設	19
フリースクール	32	合計	540

工夫したこと

子供がリラックスできる雰囲気づくりと関わり方を大切にして、できるだけ本音で話せるようなヒアリングの準備をしました。ヒアリングの間は、子供たちが傷ついたり、ストレスがかかったりしないように気を付けました。また、昨年度作った冊子を使いながら、載っている子供の声や都の取組について、さらに意見を聴きました。

※このヒアリングは、2024年6～11月に、東京都から委託を受けた一般社団法人TOKYO PLAYが行いました。

「子供の居場所」で ヒアリングするのは、なぜ？

全ての子供が誰一人取り残されことなく、将来へ希望を持って、伸び伸びと健やかに育っていくことができる社会を実現するためには、当事者である子供の意見を聴くこ

とが大切です。いろいろな環境にいる子供から、一人ひとりに寄り添って意見を聴くため、みなさんが日常を過ごしているいろいろな場所に行きました。

なぜ、 子供に聴くの？

子供は社会の一員であり、たくさんの権利を持っています。子供の権利が大切にされ、みなさんが幸せに過ごせるように「東京都子ども基本条例」ができました。

東京都子ども基本条例

● 子供を権利の主体として尊重

子供には、誰もが持っている当たり前の「権利」があり、大切にされます。

● 子供の最善の利益が最優先

大人は、子供に最もよいことは何かを第一に考えます。

● 子供の意見は大切

子供の意見は価値があるものです。
大人は、子供の意見にしっかり向き合います。



東京都は、学校や水道、病院、道路、公園等、みなさんの暮らしを支えたり、社会のいろいろな問題を解決するために取り組んでいます。そして、子供のための取組を考えるとときには、主役であるみなさんの意見を大切にしたいと考えています。

東京都は、これからもいろいろな方法でみなさんの思いや考えを聴いて、政策に積極的に取り入れていきたいと思っておりますので、これからもぜひご意見をください。

東京都子どもホームページに
みなさんの声が
掲載されています



「悩みの相談」についての声

1



» 悩みや不安の相談

自分の抱えているものを全部話したい (小学生@放課後学童クラブ)

知っている人より**知らない人の方が相談しやすい** (中学生@ユースセンター)

相談しないし、する人がいないし、
言うだけ無駄 (高校生@児童館)

人によって話しやすい環境は変わる (高校生@児童館)

話す相手がいたらいいなあ
と思う時がある (高校生相当@各種支援団体)

自分の中にためこむ (高校生@各種支援団体)

» 相談のしやすさ

相談窓口で相談するようなそんな大きいことで悩んだことない (小学生@プレーパーク)

口出ししないで聴いてほしい (中学生@児童館)

個人が特定されないか怖いと思ってやめてしまう (高校生@学習支援拠点)

相談するのは怖い (中学生@児童館)

LINEで話すことで
直接会話しないからこそ**話しやすい**と感じる (中学生@ユースセンター)

自分の意見を話すのが苦手。
泣きたくないのに泣いてしまうから (高校生@ユースセンター)



東京都の取組



「あのね…」で始まる 相談チャット “ギュッとチャット”がスタート



- ☒ チャットで**気軽に**相談でき、日頃感じているモヤモヤした悩みや不安を一緒に整理できます。
- ☒ 心や体の悩みに詳しい人、みなさんと年齢が近い人、元学校の先生等、**いろいろな相手(ギュッと)**に相談できます。
- ☒ 名前を言わず、**ニックネーム**で相談できます(相談無料)。
- ☒ 次に相談するときも同じ人に**続けて相談**できます。
- ☒ 相談したい**日時を予約**できます。

SNSを使って相談できます



- ☒ **普段から使っているSNS等**で、友達関係やいじめ、進路等の悩みについて**気軽に相談**することができます。

「悩みの相談」についての声

2



» SNSやインターネットの利用

**ネットのDMに
悩んでいたことを送った**

(高校生@学習支援拠点)

友達から
ネット中毒の相談は
よく受ける

(高校生@子供食堂)

現実の友達より
ネット友達がいる

(中学生@子供食堂)

**Xの鍵アカで
自分で文章に書き出す**

(高校生@学習支援拠点)

Youtube配信したい

(小学生@児童養護施設)

お母さんに
ゲームで交流していたら、
**年齢も性別も
わからない人と交流する**のは
やめてと言われた

(中学生@フリースペース)



東京都の取組

✓ CHECK /



ネット・スマホで困ったら

- ☑ インターネットやスマートフォンを使っていて**困ったときやトラブルに巻き込まれたときの相談**にのります。
- ☑ ホームページでは、**チャットボット（自動で会話を行うプログラム）**で困りごとに合ったアドバイスが探せます。

みなさんの ネットのトラブルを防ぐために

- ☑ インターネットやスマートフォンを使うときの**トラブルを避ける方法や、スマートフォンを正しく使う方法**を学ぶ講座を開いています。
- ☑ SNSの利用による**トラブルを防ぐために、動画や静止画の作品を募集**して活用しています。

「学びの環境」についての声

1



» 将来の夢や仕事につながる学び、体験

体験する機会があったから、
将来は石大工になりたい

(小学生@子供食堂)

せつかくの高校生なのだから、
もっといろんなことに
興味をもてる時間があれば、
勉強ばかりではなく、
みんなもいろいろなところに行けるのではないかな

(高校生@子供食堂)

心の事を
8年間勉強している。
将来セラピストに
なりたい

(中学生@ユースセンター)

ここに
職業インタビュー制度や
職場体験もあるのが
とてもよい

(高校生@学習支援拠点)

子どもたちが
自分でお店をやるの、良い

(小学生@プレーパーク)



東京都の取組

みなさんの将来を応援する 仕事体験の機会やプログラム

- ✓ 学校活動以外の体験活動に新しく取り組む区市町村を後押しします。これにより、みなさんがいろいろな体験活動にチャレンジできるようにします。
- ✓ 中高生の政策提案を反映した、中高生と企業・団体とをマッチングする「職業体験プラットフォーム（仮称）」を作り、いろいろな職業体験の機会を提供します。
- ✓ NPO等の人たちが、コーディネーターとして総合学科高校のカリキュラムの作成に関わったり、アドバイザーとして生徒の学びをサポートしたりします。
「生きる力」を育てるための実践的で体験的な学習プログラムを作ります。
- ✓ 社会で必要なスキルや能力を育てるために、生徒の興味や関心に合わせたプログラムを作ります。大学や企業とも協力して、都立高校全体の探究活動をもっと充実させます。
- ✓ 挑戦する若者を応援する動きをさらに広げるために、イベントや講演会、学校や地域へ起業家等を派遣する出前授業を行います。
また、アントレプレナーシップ（起業家精神）教育を実践する団体等が情報交換できる場も作ります。

「学びの環境」についての声

2



テクノロジーの利用やデジタル体験

勉強で気になったことがあれば

すぐに**スマホで調べている**

(小学生@プレーパーク)

プログラミングソフトを

使うのが楽しい

(中学生@児童館)

ゲームの**マイクラフトは、**

自然とプログラミングが学べていい

(高校生@フリースクール)

調べ物をする際、

(タブレットの制限により)

ブロックされて(勉強が)

すすまないことがある (小学生@プレーパーク)

先生を目の前にすると頭が真っ白になって、
何を聞いたかったか

分からなくなってしまうので

siriとかbotがあるといい (中学生@子供劇場)

学習環境や勉強のサポート

家だと集中できないが、

ここだと集中できる。

友達と落ち着いて勉強できる場所

(高校生@児童館)

学習支援の回数が**もっと多かったら嬉しい**

(中学生@学習支援拠点)

勉強は**成長が感じられる**から好き

(中学生@児童館)

わかると楽しい。

わかるようになるのが楽しい

(中学生@児童館)

心配事は勉強。

だからここに教えてもらいに来ている

(高校生@フリースペース)

学校で宿題できる場所がない

(小学生@子供食堂)



東京都の取組

都立学校のデジタル化を進めます

- ✓ すべての都立学校で、**効果的・効率的に生成AI**を使える環境を整えます。
- ✓ **AIについて学ぶ教材**(動画や指導用のスライド等)を作って、みなさんがAIについての基本的な知識を持ち、上手に使えるようにします。

デジタル体験を楽しめるようにします

- ✓ 区市町村と一緒に、**デジタルツールを使った楽しい創作体験プログラム**を行います。
- ✓ 小・中学生は、**事前に申し込まなくても、いつでもデジタル体験ができる場所「くりらぼベース」**を、SusHi Tech Square(千代田区)に置いています。
また、**民間企業や団体等とも協力して(くりらぼネットワーク)**、体験コンテンツを増やし、みなさんがデジタル体験をもっと楽しめるようにします。

放課後の学習をサポートします

- ✓ 大学生や元教員、NPO等**地域の人たちの協力**で、**学習のサポートが必要な小・中・高校生が学べる場をつくる区市町村を支援**します。

「学びの環境」についての声

3



》学校の居心地

学校は保育園と比べて、遊びが全然ない。
ルールばかり (小学生@プレーパーク)

無理やりおしつけられると困る、
一緒に考えてくれると勇気が出る
(小学生@放課後学童クラブ)

学校厳しい。
休憩したいときに休憩できない。
みんなで考えて休憩したい時に休憩したい。
(小学生@プレーパーク)

校則について納得いかななくても
それを大人に言う気はしない
(中学生@児童館)

配慮はいいが、
制服とか男女別等の古いルールはいらない
(高校生相当@各種支援団体)

納得いかないことを、
中学校では生徒会経由でいうけれど、
無駄かなと思う (中学生@児童館)

》学校やスクールカウンセラー等への相談

学校のカウンセラー、存在感が薄い
(高校生@ユースセンター)

たまに行く。
スクールカウンセラーには
ちょっとなら話せる
(小学生@放課後学童クラブ)

スクールカウンセラーに相談して
学校が動いた (小学生@子供食堂)

相談だけでも行きにくいことはない。
話すことがない時は楽しいお話をして
帰ってくる (小学生@児童養護施設)

(困ったときに) 先生に相談すると
余計に心配されそう (小学生@プレーパーク)

いじめアンケートこたえるわけない。
書いたほうがわるい、みたいな
(雰囲気になる) (小学生@放課後学童クラブ)



東京都の取組

学校の居心地をより良くします

- ✓ 学校の居心地をより良くするための取組を研究機関と協力して行い、科学的な情報を使って、その効果を確認します。
- ✓ 都内の教育委員会と協力し、プロジェクトの対象となる高等学校や中学校を増やします。
- ✓ プロジェクトに取り組んでいる高等学校や中学校でのやり方を参考にして、小学校でのやり方を考え始めます。

スクールソーシャルワーカー※を活用する 区市町村をサポートします

- ✓ 関係機関等とのネットワークによって、いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待、ヤングケアラー等の問題に対応する、区市町村をサポートします。

スクールカウンセラーを増やします

- ✓ 子供たちの心に関して詳しい人を置くことで、いじめや不登校等を未然に防ぎ、改善や解決し、また、学校内で相談できる仕組みを充実させます。

※スクールソーシャルワーカーって何？
みなさんの悩みや問題を解決するために、学校やいろいろな機関と協力して活動する人です

「学びの環境」についての声

4



» 外国語による会話や学習

(外国に行きたいが行かない理由は)

お金がないし、言葉も話せない

(中学生@プレーパーク)

英会話が楽しい。

やりたければ、やっていいよ

と母は言ってくれる (小学生@プレーパーク)

英語って共通語だから世界に通じる。

東京はたくさん観光客もいるし

英語は勉強しても損はない

(中学生@子供食堂)

海外に行ったら役に立つから

オンラインで英語を習っている

(小学生@プレーパーク)

» 日本語での困りごと

自分で思ったことを

日本語で話すのは難しい (小学生@日本語教室)

友達と話したいけれど、

日本語よくわからないし、

「いつもいつも通訳のように

日本語で話すのはヤダ」といわれる

(中学生@日本語教室)

受験のテストどうやって受ける？

読めない、書けない、話せない

(中学生@日本語教室)

黒板の漢字をノートに写すけど、

なにが書いてあるか分からない。

でも書く

(中学生@日本語教室)

今でも漢字は苦勞している

(高校生@日本語教室)

テストの問題は読めない (中学生@日本語教室)



東京都の取組

国際交流の機会を増やします

- ✓ 都立学校の生徒を海外に派遣して、いろいろな交流プログラムを提供します。

SDGs（持続可能な開発目標）に進んで取り組んでいる国での事例学習や企業訪問等を行うコースを作ります。

✓CHECK/



外国語に触れる機会を作ります

- ✓ 英語を学べるいろいろな動画の提供、海外の生徒と話し合う場の用意等、たくさんのコンテンツを展開しています。2025年度からは、都立高校生が英語を使う職場で仕事を体験できるプログラムも始まります。

日本語になれていない子供の居場所、相談体制を作ります

- ✓ 「多文化キッズサロン」を増やして、日本語の勉強や学校の勉強、悩み相談のほか、遊び等を通じて仲間と交流することができるようになります。
- ✓ 日本語が母語ではない子供たちを助けるために「多文化キッズコーディネーター」を置く区市町村をサポートします。さらに、スーパーバイザー（難しい相談にのったり、アドバイスをくれる人）も配置し、コーディネーターの活動をサポートします。

「学びの環境」についての声

5



》学校外での学びや居場所

フリースクールは
学校よりずっと楽しい
ところだと教えてい

(小学生@プレーパーク)

ここはみんなが
安心していられる場所
ってイメージ

(中学生@フリースクール)

フリースクールでは
自由にできる

(小学生@プレーパーク)

通ってる側としては
都がフリースクールを
支援してくれると嬉しい

(中学生@フリースクール)

不登校で
塞ぎ込んでいたが（ここにきて）
気分が良くなった。
まえにすすむきっかけになった
(高校生相当@フリースクール)



東京都の取組

フリースクール等に通う 子供へのサポート

- ✓ 学校生活になじめない小・中学生が**フリースクール等に通う場合の利用料をサポート**します。

フリースクール等へのサポート

- ✓ **子供目線に立った取組を行うフリースクール等**をサポートします。

フリースクール等に通う子供の 多様な学びについて研究します

- ✓ **子供たちの興味や関心を引き出すためのサポート方法について、研究**します。

「遊び場・居場所」についての声

1



≫ 遊び場、遊びの機会

遊ぶ場所はあるが、
**満足のいくような遊びが
できるところがない** (小学生@子供食堂)

年少（未就園児）の妹を連れて
遊びにいける場所がない
(小学生@放課後学童クラブ)

学年が変わっても**遊ぶところは
変わらない** (小学生@子供食堂)

もうちょっと**遊べるところが
増えるといい** (小学生@プレーパーク)

運動をしたい。
周辺に運動できるところがない
(高校生@ユースセンター)

≫ 遊べる居場所

プレーパークのような場所が増えてほしい。
年上の人と関わり、
いっぱい学べる (高校生@プレーパーク)

避難所のような**ホッと**する場所で、
ここに来れば**誰かしら居る**
(小学生@プレーパーク)

安全に遊べる環境やルールを作る際は、
子供たちにも相談してほしい
(小学生@プレーパーク)

子供だけの居場所がほしい。
自由に自分たちで思いっきり遊べる居場所。
「大人の管理」があり、
思いっきり遊べない (中学生@児童館)



東京都の取組

子供の意見を取り入れて、 遊び場をつくっていきます

- ✓ 子供の意見を聴きながら、**プレーパークやボール遊び場等**をつくる取組を行う**区市町村**をしっかりと**サポート**します。
- ✓ 「学べる」、「居場所になる」、「誰もが楽しめる」、「相談できる」、そういう**「遊び場」づくり**を進めます。

子供が遊ぶ機会をつくります

- ✓ 子供の「遊び」を**地域に広げる**ために、**遊びの体験をつくる、プレーリーダー（遊びを見守る人）等を育てる、安全に遊べるようにする**取組を行う**区市町村**をしっかりとサポートします。
- ✓ **区市町村**が自分たちで「遊び」の取組を続けられるように、**3か年のサポート**を行います。

「遊び場・居場所」についての声

2



》いろいろな子供の居場所

家に部屋がなく
勉強スペースない

(高校生@児童館)

自分のことに共感したり、
自分のことを
認めてくれる人がある
場所は安心できる場所

(高校生@ユースセンター)

避難できるような
場所がここ

(高校生@ユースセンター)

なんでも
規制されるから、
そうじゃない
場所が欲しい

(中学生@児童養護施設)

遊べて、勉強ができて、
ご飯が食べられる、
行事があると良い

(中学生@フリースペース)

母に指示されず
自由でいられる

(小学生@プレパーク)



東京都の取組

気軽に立ち寄れる 地域の居場所を作ります

- ✓ 子供や保護者が気軽に立ち寄れる地域の「居場所」を作る区市町村をサポートします。
- ✓ 子供たちの勉強を手伝ったり、食事を提供したりする等、地域全体で子供や家庭をサポートする環境を整えます。

子供食堂の取組をサポートします

- ✓ 地域の子供たちに食事や交流の場を提供する子供食堂の取組をサポートします。
また、地域の見守り機能をさらに強化するために、子供食堂のスタッフのスキルアップを進めていきます。

子供の意見を取り入れて、 遊び場をつくっていきます

- ✓ 子供の意見を聴きながら、遊び場等をつくる取組を行う区市町村をしっかりとサポートします。
- ✓ 「学べる」、「居場所になる」、「誰もが楽しめる」、「相談できる」、
そういう「遊び場」づくりを進めます。

「意見を言うこと」についての声



» 自分の意見を言う機会があること

大人にめっちゃ言いたい。

こうゆうはなしがいっぱいしたい。
また参加したい (中学生@子供食堂)

イヤな事が言えるのはイイ!

ストレス解消になる
(小学生@放課後学童クラブ)

改めて自分の生活見直せだし、 他の人の話を聞いて良かった

(中学生@各種支援団体)

自分の意見が都に届くのは嬉しい。

先生に文句を言っても
「そうだね」で終わる (中学生@各種支援団体)

話せてよかった。やらせ感がないし。
こういうヒアリングが1年に1度ではなく、
半年に1回来てほしい (中学生@プレーパーク)

要求聞いてもらえるだけでも嬉しいし、
かなえてもらえたらもっと嬉しい
(高校生@フリースクール)

» 意見の受け止め

大人に相談したとしても
解決のためには動いてくれず、
その場しのぎで結果変わらない。
誰も動いてくれない。はぐらかされる
(高校生@児童館)

東京都がどう改善するのか知りたい。
建前上もやってますって言えるのもいい。
やってるだけマシ (高校生@プレーパーク)

行政の人等にインタビューされるとき、
ただお仕事で聞いているんだろうな、
話してもムダだろうな、と思ってしまう
(高校生@各種支援団体)

学校のアンケートは結果を感じられない。
これ(今回のヒアリング)は
本になっているから実感できる
(中学生@各種支援団体)



東京都の取組

いろいろなやり方で 子供の声を聴いていきます

- ✓ 東京都は、当事者である子供の意見を聴いて子供政策を進めています。
- ✓ 子供の意見を聴くために、様々な方法※で、一人ひとり違う状況にある子供の声を丁寧に聴き取っています。
- ✓ このような取組を通じて聴いた、みなさんの声や思いを政策に反映していきます。
また、みなさんから聴いた意見がどのように検討され、どのように政策に反映されたのか、わかりやすくまとめた資料等を作り、フィードバックしています。

※様々な方法

子供の居場所におけるヒアリング、こども都庁モニター、こどもワークショップ、出前授業、SNSアンケート、中高生政策決定参画プロジェクトを実施しています。

施設ごとの 子供からの声



児童館

- ・移動するお金が負担になっているので、バス無料にしてほしい (中学生)
- ・児童館は遊ぶものが幼児向けが多く、中学生になったら、つまらなくなった (中学生)
- ・暑い時は公園には行かない。ここは暑くないから毎日来る (小学生)
- ・学割のある施設もあるけど、高校生になると途端にお金がかかる。もっと学割欲しい (高校生)
- ・自分にとって信頼できる人だったら相談できる (中学生)

プレーパーク

- ・人の手が入っていない場所と少し整備されている場所がほしい (小学生)
- ・だいたいここに来れば何でもできる (小学生)
- ・子供も高齢者と一緒に遊ぶ風景が見たい (高校生相当)

放課後学童クラブ

- ・秘密の話ができる場所が欲しい (小学生)
- ・外で遊ぶには、夏は暑い (小学生)
- ・宿題が多くて疲れている (小学生)

フリースペース

- ・今、急に言われても浮かばないので、ぱっと思いついた時に言えるような場が身近にあるといい (中学生)
- ・ここは積極的に話しかけてくれる。放っておかれる人がいない (小学生)
- ・家では我慢しているからここで発散している。だから毎日来る (小学生)

ユースセンター

- ・(ここは) 誰でも受け入れてくれる (中学生)
- ・遊びたいけど勉強あるから長くは遊べない (高校生)

フリースクール

- ・ここに来るのは「負い目がある」「変なやつ」「社会不適合者」というイメージを持たれている。そうじゃないと言いたい (高校生相当)
- ・不登校の子が「あそこ行こうぜ」って思える場所が欲しい (中学生)

日本語教室

- ・スクールカウンセラーは(自分の国の)言葉が通じないから使わない (中学生)
- ・外国にルーツがある子供が通えるスクールは遠い。1時間半かけて通っている。週末は疲れて寝てる (中学生)

各種支援団体

- ・そこまで言わなくてもと思うほど、“行きすぎた共感”をする学校の先生がいる (小学生)
- ・遊ぶ暇がない (高校生)

放課後等デイサービス

- ・ここで、何かできるようになったりすることが、嬉しい (小学生)
- ・お友達とカードで遊ぶのが楽しい (中学生)



子供劇場

- ・勉強が「テストのため」みたいになるのが嫌だ。必要な事を学校で伸ばしてほしい (中学生)
- ・学校の先生は、本人にそのつもりなくとも威圧感がある (中学生)

学習支援拠点

- ・スタッフが友達っぽくて話しやすい。学校のことを話せる (中学生)
- ・(このスタッフは) 自分の話を最後まで聞いてくれる。解決を真剣に考えてくれる (高校生)

児童養護施設

- ・スマホがないと、ぼっちになる。部活の大会などで集合場所を決めたりする最終連絡がスマホにすることが多いから、知る術が無く、結局ひとりぼっちで会場に向かったりする (中学生)
- ・職員を増やしてほしい。いなくなった人に帰ってきてほしい (小学生)
- ・ルールを変えてと言うのはめんどくさい。言う時間がもったいない (小学生)
- ・ここは一人部屋になれない。受験生なのに (中学生)
- ・ストレス解消する場所がない (小学生)
- ・そう言う人たち (公的な窓口)、元々嫌い。一緒に考えてくれない (小学生)



ヒアリング受け入れ 施設の声



写真撮ればよかったと思うほど、いい雰囲気でした。**子供たちの表情がすっきりしていました。ニコニコしていました。**子供たちに言った感があったようです
(子供食堂)

遊んだりしていてなごんだようです。終わったあと、**子供たちが言いたいこと言えたと言っていました**
(児童館)

参加した子供たちはヒアリングについてポジティブな印象を持っている子がほとんどで「あの人たち、次はいつ来るの？またやりたい」という声もありました。**ヒアリング前から子供たちに声をかけ、少し関係性を作ってから、ヒアリングするという流れも良かったと思います**
(プレーパーク)

子供たちが聞いてもらってすっきりした様子でした
(ユースセンター)



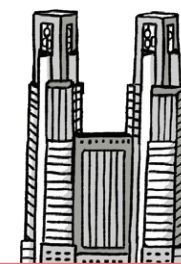
何より楽しそうでした。誰がきてくれるか心配だったが、長く話せていて良かったです。女の子がスッキリした！って言っていて良かったです。学校で辛い思いをしてきた子も多い中で、こういう機会は本当に良いです
(フリースペース)

事前の打ち合わせがありがたかったです
(学習支援拠点)

うちに来る子たちは、話題によってはトラウマを引き起こす子もいます。このため、**子供にとっては、話したいと思える環境があるかが本当に大事です**
(フリースペース)

今回、特に中学生はその日、卓球の練習をしたくて来館した子もいて**拘束時間の長さで途中で抜けてしまう子もいました**
(放課後学童クラブ)

中高生の多くは、忙しい時間の合間を縫ってバンド練習や勉強等の**目的を持って来っており、こういった取組に協力する子は限られます**
(ユースセンター)



みなさんの声を受けて

今回のヒアリングでは、学校や友達のこと、いつも過ごしている遊び場や居場所のこと、将来やりたいことや経験してみたいこと等、みなさんからたくさん声や意見がありました。この冊子の中で紹介しきれなかった声や意見も含めて大切に受け止め、子供のための政策を考え、東京をより良くするために活用します。

また、東京都だけでできないことは、区市町村とも協力しながら取り組んでいきます。

今後も、いろいろな方法でみなさんの声を聴いて、積極的に取り入れていきたいので、これからも、ぜひご意見ください。

次のページから、昨年度までの声を受け、東京都が行ったこれまでの取組を一部紹介しています。



子供の声を反映した東京都の取組についてくわしくまとめています。

＼CHECK／



東京都のこれまでの取組

東京都が実施した子供のための取組の一部を紹介します。

事例_01

子供の意見を 取り入れた遊び場づくり

「遊び場・居場所」についての声

- 公園を新しくするとき大人の意見ばかり聴いて、子供の意見がなかった。
- 近所の公園がボール禁止になった。遊ぶ場所なのにボールで遊べない。
- 大人にプライベートなことも話せる安全な居場所がほしい。

取組

子供の意見を聴きながら、プレーパークやボール遊び場など、地域の自然や施設などを生かした遊び場づくりに取り組む区市町村を支援しました。

2024年度に支援した区市町村：
港区、大田区、渋谷区、中野区、足立区、
八王子市、東久留米市、三宅村



公園全体完成予定図
(三宅村ふれあい児童公園)



子供が安心して居場所
「ぼうけんハウス」
(足立区：元洲江公園内)

事例_02

東京都 こどもホームページ

「悩みの相談」についての声

- もっとわかりやすく知りたいことが書いてあるといい。ホームページ等にQ&Aみたいなのがあったらいい。
- どういう悩みを相談していいのか書いておいてもらえると相談しやすい。

取組

「相談窓口」のページで、それぞれの窓口に相談内容や相談方法のタグを付けることにより、悩みに合わせた窓口を探しやすくしました。東京都こどもホームページは、子供たちの意見やアイデアを取り入れて、バージョンアップを続けています。



CHECK

事例_03

日本語になれていない 子供をサポート

「学びの環境」についての声

- 漢字がとても難しく授業についていけない。
- 日本語が上手じゃないので話すのが恥ずかしい。

取組

日本語になれていない子供が安心して過ごすことができる地域の居場所「多文化キッズサロン」をふやしています。

「多文化キッズサロン」がある区市町村：
目黒区、八王子市、福生市、西東京市



一人ひとりに応じた学習支援



子供や保護者に
寄り添った
きめ細やかな相談対応

人とのつながりを創出し、心理面等をサポート



事例_04

フリースクール等への 支援

「学びの環境」についての声

- 学校でなくても、お金払わないでも行ける。そういう場所であるべき。
- 一人ひとりに合わせてくれる。自分で決めた目標に取り組める。

取組

- 1 フリースクール等に通うための利用料をサポートしました。
- 2 子供目線に立った取組を行う都内のフリースクール等をサポートしました。
- 3 学校外の子供の多様な学びに関する調査研究を行っています。

「ラボ」と呼ばれる5つの研究チームが、10のフリースクールに協力してもらいながら、幅広く子供の興味・関心の引き出し方を検証しています。

子供の居場所で 聴いた声 (2023年度作成)





こども未来 アクション2025

東京都の取組を
ここにまとめています。



CHECK



ギュッぴい

相談チャット “ギュッとチャット”

悩みや不安があったら
ここに相談してください。



CHECK

子供の居場所で聴いた声

令和7年3月発行 印刷物規格表 第3類 印刷番号(5)101

[編集・発行]

東京都子供政策連携室 企画調整部 企画調整課

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番地1号

電話：03(5388)3812

E-mail：S1110301@section.metro.tokyo.jp